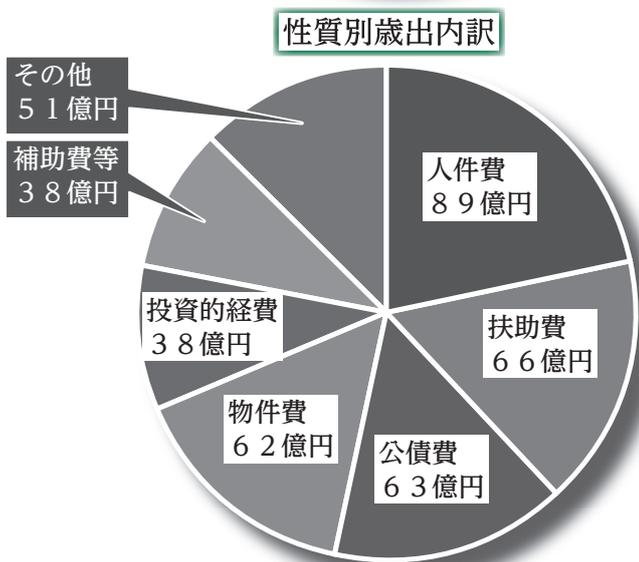
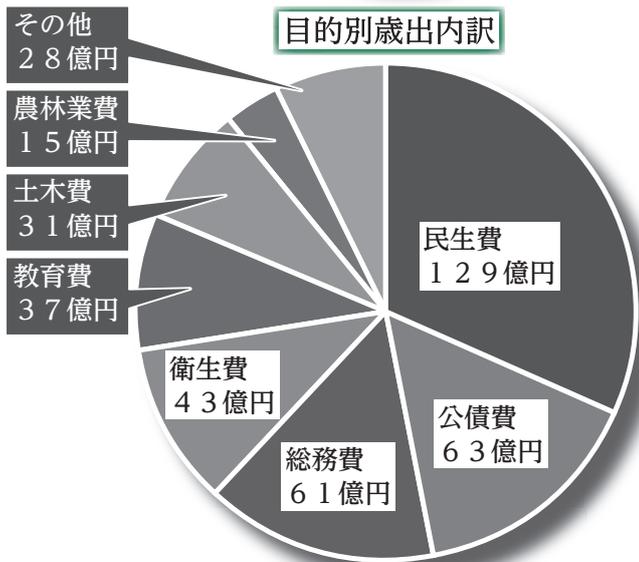
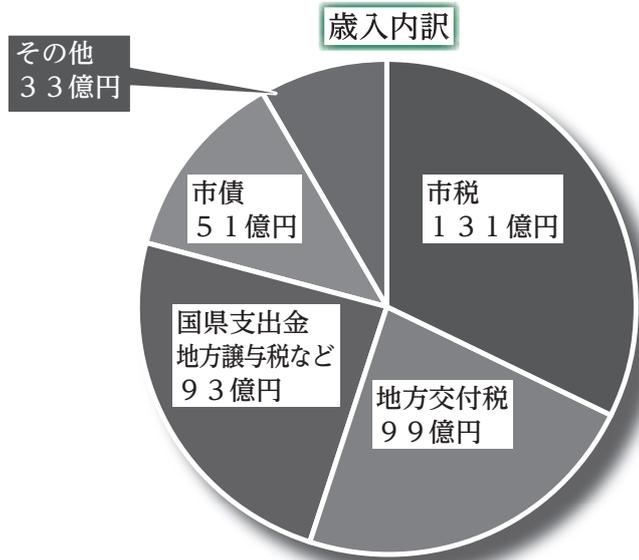


当初予算 予算編成



当初予算対前年度比較表 (会計別内訳)

会計名	予算額	伸率 (%)
一般会計	406 億 8,069 万円	4.9
特別会計		
国民健康保険事業	95 億 5,961 万円	5.6
事業勘定	93 億 9,558 万円	5.7
診療所費	1 億 6,403 万円	0.2
簡易水道事業	0 円	皆減
住宅新築資金等貸付	6,474 万円	△ 12.3
駐車場事業	5,469 万円	△ 4.6
老人保健	687 万円	△ 87.4
介護保険事業	75 億 3,090 万円	7.2
農業集落排水事業	20 億 1,547 万円	△ 15.9
公共下水道事業	10 億 869 万円	△ 32.1
浄化槽事業	4,676 万円	△ 27.1
サービスエリア	1,532 万円	△ 41.6
市街地再開発事業	9 億 3,695 万円	555.7
後期高齢者医療	9 億 2,551 万円	△ 2.4
小計	221 億 6,551 万円	1.1
企業会計		
病院事業	41 億 4,347 万円	△ 0.7
水道事業	51 億 7,833 万円	18.3
小計	93 億 2,180 万円	9.0
財産区		
島ヶ原	2,926 万円	△ 2.4
大山田	971 万円	23.6
小計	3,897 万円	3.0
合計	722 億 697 万円	4.2

一般会計当初予算対前年度比較表 (歳出性質別内訳)

区分	予算額	伸率 (%)
人件費	88 億 8,571 万円	1.0
物件費	62 億 1,592 万円	7.4
維持補修費	7 億 4,813 万円	△ 1.1
扶助費	66 億 2,658 万円	16.9
補助費等	37 億 7,467 万円	28.7
投資的経費	38 億 4,970 万円	△ 15.0
うち人件費	1,964 万円	△ 8.0
公債費	62 億 5,464 万円	△ 4.9
投資・出資・貸付金	1 億 9,700 万円	44.6
積立金	8 億 5,596 万円	131.1
繰出金	32 億 4,238 万円	1.7
予備費	3,000 万円	0.0
歳出合計	406 億 8,069 万円	4.9
うち人件費	89 億 535 万円	1.0

※簡易水道事業特別会計は、平成22年4月から水道事業会計と統合しました

市の財政事情 予算を家計にたとえると… (年収500万円ベースとします。)

収入

60万9,900円 (406億8,000万円)

月収 (給料など)	市税・地方交付税など
41万6,700円	(277億9,000万円)
親からの支援など	国・県支出金
10万4,100円	(69億5,000万円)
借金	市債
7万6,500円	(51億円)
預貯金の取り崩し	基金繰入金
1万2,600円	(8億4,000万円)

支出

60万9,900円 (406億8,000万円)

食費	人件費
13万3,100円	(88億8,000万円)
自宅の増改築・修繕費	投資的経費・維持補修費
6万9,000円	(46億円)
家族の医療費・学費など	扶助費
9万9,400円	(66億3,000万円)
借金の返済	公債費
9万3,700円	(62億5,000万円)
光熱費・交際費など	物件費、補助費など
21万4,700円	(143億2,000万円)

※1カ月の支出額約61万円をまかなうのに、月収に親からの支援などを加えてもなお不足する額 (約8万9,100円) を、借金や預貯金の取り崩しに頼っていることになります

基金および市債の残高

市債の状況

市が建設事業などのために借り入れた市債の残高は平成21年度末には583億円*になる見込みです。繰越事業に係る市債を考慮すると、56億円を償還するのに対し、合併特例事業を中心に51億円を借り入れるため、市債残高は5億円減少する見込みです。

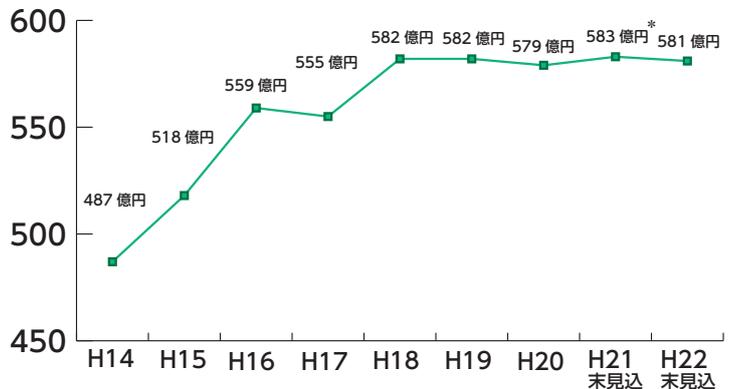
平成22年度は、53億円を償還するのに対し、51億円を借り入れるため、平成22年度末の市債残高予定額は、平成21年度に比べ、2億円の減少となります。今後も償還と借り入れのバランスを考慮した健全な運営を行っていきます。

基金の状況

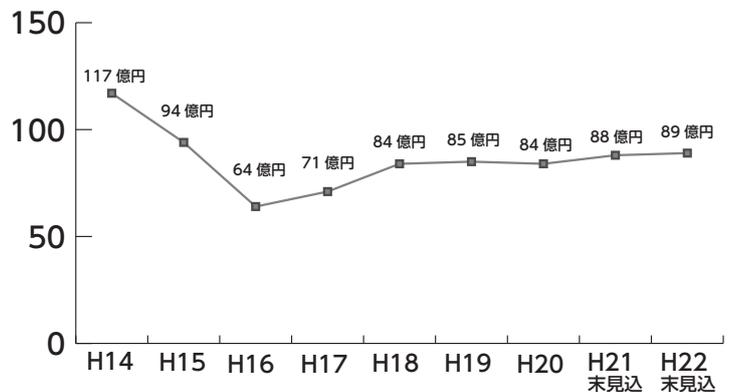
市の貯金である基金は、各事業を行うにあたり財源が不足しているため、約8億1千万円を取り崩す予定です。また、財政調整基金や伊賀市振興基金 (約5億円) など約8億5千万円を積み立てるため、平成22年度末の基金残高は約89億円となる見込みです。

市債の残高を市民一人あたりに換算すると、約58万円となります。

また、基金の残高を市民一人あたりに換算すると、約9万円となります。



*平成21年度から平成22年度への繰越明許予定に係る市債発行額9億円を含む (平成21年度末の実市債残高は574億円となります)



【問い合わせ】 施政方針・・・秘書広報課 ☎22-9600 FAX24-7900
当初予算・・・財政課 ☎22-9608 FAX22-9694